札幌地区バスケットボール協会U-12部会 関係各位

## 新型コロナウィルス感染症拡大に伴う活動中止延長について

地区協会副会長斉藤拓也U-12 部会長齊藤八起U-12 統括部長阿部孔明

日頃より、当連盟の事業に対してご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

各チームとも先が見えない不安の中、子どもたちの心身の安心と安全を最優先に考えながら、活動再開に向けた準備を進めておられることと思います。おそらく、チーム関係者の中には医療従事者の方々も多くいらっしゃると思います。また、社会生活を支える仕事に従事されているソーシャルワーカーの方々にも、日々のご苦労に敬意を表するとともに、皆様のご健康をお祈り申し上げます。

ところで、5月25日に北海道も緊急事態宣言が解除されたものの、石狩管内においては新型コロナウィルスの新規感染者が増減を繰り返している状況です。さらに、北海道教育委員会、札幌市教育委員会ともに6月12日(金)までの段階的な教育活動の再開を各校に通知しました。当部会では学校における教育活動の再開が最優先であると考えております。

このような状況を鑑み、感染拡大防止を徹底するため、当部会として以下の対応を通知いたします。

記

<内容>ミニバスケットボール少年団やクラブに関わる**活動を全て**中止する 具体的には、人が集まる機会をもたないようにするために、ミニバスケットボールの全ての練習や試合(練習試合も含む)

<期間>令和2年(2020年)6月1日(月)から6月14日(日)まで (期間は予定であり、期間の短縮や延長の可能性があります)

<対象>札幌地区バスケットボール協会U-12部会所属の全チーム

度重なる活動中止の通知に、子どもたちや保護者の皆様、そして指導者の方々は心を痛められていることと思います。北海道民として、そしてバスケットボールを愛するすべての皆様に、今のこの状況を乗り切り、克服するためにご理解とご協力をいただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

一日も早く、子どもたちがまたミニバスを楽しめる日常が戻ることを、切に願っております。

以上

この件に関しては、副部会長 竹中 康までお問合せください。(ノホロの丘小 893-5055)